ソフトバンクグループの
特許出願と権利化の動向

日本の最近の状況と外国出願の展開

調査基準日 2026 年 11 月 1 日　　参考文献番号方式

GPT-6 Astra

ソフトバンクグループ株式会社（以下、SBG）は、日本で大量出願した案件の公開が進み、2026 年には特許登録も増加している。米国では数百件規模の AI 関連公開出願が確認され、欧州・中国・PCT 出願の具体例も存在する。大量の国内出願群を抱え、その一部で具体的な権利化と外国展開が進んでいる段階と評価できる。[1][2][3][9][10][11][12][13]

対象は主として SBG 本体名義の出願である。通信事業会社のソフトバンク株式会社、Arm その他のグループ各社を合算した数値ではない。資料ごとに集計対象・基準日が異なるため、出願数、公開数、審査請求数、登録公報数、現存権利数を区別して示す。

1 日本の出願公開と特許登録

IP Force の特許庁公報に基づく集計では、SBG の公開件数は 2025 年から急増し、2026 年も首位となっている。同サイトは筆頭出願人で集計し、特許取得件数も特許公報の発行年を基準としている。[1][2][3]

公報発行年	出願公開件数	公開順位	特許取得件数
2024 年	552 件	47 位	4 件
2025 年	10,400 件	1 位	56 件
2026 年 10 月 30 日更新分まで	22,855 件	1 位	356 件

出典 [1]〜[3]。特許取得件数は特許公報ベースの年次件数で、現存する権利の総数ではない。

2026 年は 10 月末までで、公開件数が 2025 年通年の約 2.20 倍、特許取得件数が約 6.36 倍に達した。大量出願の公開に加えて、権利化の成果も増え始めている。ただし、これらは同じ出願群を追跡した数字ではないため、「356÷22,855」を登録率とすることはできない。

2 出願年別の動向

パテント・インテグレーションの公開公報データに基づく出願年別集計では、次の件数を確認できる。検索対象は「出願人・権利者：ソフトバンクグループ株式会社」であり、ページに示された特許データ基準日は2026 年 9 月 14 日である。[4]

出願年	公開済みデータの件数	解釈
2023 年	9,403 件	大量出願が顕在化
2024 年	22,265 件	2023 年の約 2.37 倍
2025 年	約 2,050 件	未公開案件が多く、年間総数として評価できない
2026 年	総数未確定	公開前の案件が多い

出典 [4]。2025 年の数値は確認時の表示値。データ更新で変動し得る。

特許出願は原則として出願から公開まで約 1 年半を要する。2025 年の表示件数から出願活動の急減を判断することはできない。また、国内優先権を主張した後願等が含まれるため、出願件数と独立した発明の数も一致しない。[4][6]

3 審査請求の状況

Compalyze は、特許庁公開情報に基づく 2026 年 10 月 15 日確認分として、次の状態を表示している。外部データベースの参考集計であり、全件の経過情報を独立照合した数値ではない。[5]

区分	件数
収録総数　審査中や消滅等を含む	33,857 件
「審査中」　未請求を含む区分	32,609 件
うち審査請求なし	30,927 件
上記の差額　32,609－30,927	1,682 件
登録・現存	403 件

出典 [5]。差額 1,682 件は本資料で算出した参考値。

1,682 件は審査請求の累計件数ではない。「審査中」から「未請求」を差し引いた値であり、登録済み・拒絶済み等の案件に対する過去の審査請求を含まない。IP Force の年間特許公報件数と、Compalyze の現存権利数も、対象・時点が異なるため一致しない。

4 国内優先権を利用した権利化

オンダ国際特許事務所の 2026 年 4 月の分析は、審査請求案件の多くが国内優先権主張を伴い、基礎出願に具体的な構成や実施形態を追加していると報告する。審査請求は特定分野だけに集中せず、広い技術分野に及ぶとされる。[6]

日本の国内優先権主張出願では、審査請求期間は原則として基礎出願の優先日ではなく、後願の実際の出願日から 3 年となる。2023 年の基礎出願に基づく 2024 年の後願であれば、通常は 2027 年に審査請求期限が来る。「2023 年の発明だから 2026 年にすべて結論が出る」という見方は適切ではない。[7]

登録まで進んだ具体例

特許第 7880385 号「システム」は、ペットの状態を解析し、食事や運動量などを提案する技術である。公報と Google Patents 収録の経過情報から、次の手続を確認できる。[8]

手続や出来事	日付
基礎出願	2023 年 9 月 21 日
国内優先権主張出願　特願 2024-162933	2024 年 9 月 19 日
審査請求	2025 年 1 月 17 日
拒絶理由通知	2025 年 8 月 26 日 2026 年 1 月 6 日
特許査定の記録	2026 年 5 月 26 日
特許公報発行	2026 年 6 月 25 日

出典 [8]。公報発行日を設定登録日と同一視しない。経過情報は収録データによる。

登録請求項には、ペットの状態に応じてデータ収集頻度を変更することや、優先表示するデータを切り替えることなど、具体的な条件が含まれる。登録件数に加え、審査後にどのような範囲の権利になったかを確認する必要がある。[8]

実務では、基礎出願の記載、後願での追加内容、登録請求項を対応させて評価する。基礎出願と後願の番号を関連付けることは、大量出願群を発明単位で追跡する際にも必要となる。

5 米国出願の拡大

米国弁理士 Jon Burbage による USPTO 公開データの分析では、2026 年 7 月 23 日〜10 月 15 日の 13 週間に、SBG を筆頭出願人とする AI 関連の米国公開出願が 566 件あり、同期間・同定義で最多となった。ソフトバンク株式会社は別に集計されている。[9]

566 件の内訳や出願経路	件数
日本出願の優先権を主張	481 件
PCT 国内移行以外の米国直接出願ルート	549 件
PCT ルート	17 件
外国優先権主張がなく米国仮出願の利益を主張	79 件

出典 [9]。直接出願ルート 549 件は 566−17 から算出。各行は分類軸が異なり、合計するものではない。

多くは 2025 年 2〜3 月の日本出願を基に、約 1 年後に米国へ出願し、2026 年 8〜9 月に公開された案件である。566 件は特定の分類・タイトル条件で抽出した 13 週間の AI 関連公開出願数であり、年間総出願数や登録数ではない。PCT 件数だけでは外国出願を過小評価する可能性がある。[9]

6 外国出願の具体例

国やルート	公開番号	優先日と公開日
米国	US20260111805A1 [10]	優先日 2024 年 10 月 18 日 公開日 2026 年 4 月 23 日
中国	CN121907866A [11]	優先日 2024 年 10 月 18 日 公開日 2026 年 4 月 21 日
欧州	EP4704022A1 [12]	優先日 2023 年 4 月 25 日 公開日 2026 年 3 月 4 日
PCT	WO2026018873A1 [13]	優先日 2024 年 7 月 16 日 公開日 2026 年 1 月 22 日

出典 [10]〜[13]。いずれも公開出願の確認であり、外国での登録成立を示す表ではない。

米国「System」と中国「信息处理系统」は同じ日本出願を基礎とし、いずれも 2025 年 10 月 16 日に出願された。欧州の行動制御システム案件は PCT 出願を経た展開である。PCT「データセンター」は 2025 年 7 月 16 日の国際出願で、発明者として孫正義氏が記載されている。[10][11][12][13]

7 世界ランキングとグループ各社の区別

WIPO の 2026 年の生成 AI 特許分析では、SoftBank は 2014〜2025 年に公開された 2,985 特許ファミリーで首位とされる。この数字は生成 AI という特定分野の公開ファミリー数であり、「外国で 2,985 件登録された」「2,985 件すべてが国際展開された」という意味ではない。[14]

ソフトバンク株式会社は、HAPS 関連技術について、2026 年 6 月時点で世界各国合計約 670 件の特許権を保有すると公表している。通信・バッテリー・航行制御等を含むこの権利群は、SBG 本体の大量出願とは区別して評価する必要がある。[15]

8 知財実務上の評価

日本では特許登録が増加し、外国出願も米国を中心に顕在化している。一方で、多数の審査未請求案件が残るとの参考集計があり、出願群全体の最終的な権利化成果はまだ確定していない。件数の規模と、事業上意味のある権利の範囲を分けて評価することが妥当である。[3][5][9]

競合監視では、国内優先権の後願、分割出願、外国ファミリーを関連付けて追跡する。基礎出願単独の状態だけで権利化方針を判断せず、審査請求日、拒絶理由、補正後の請求項、登録・放棄の状態を確認する。

FTO や事業影響の評価では、登録請求項と対象製品・サービスの構成を対比する。公開時の広い記載や出願件数順位だけから、権利の強さや侵害リスクを判断することはできない。

9 集計の範囲と留意点

本資料は 2026 年 11 月 1 日時点で確認した公開資料の整理であり、各データベースの集計基準日を併記した。日本の公報件数、状態別件数、米国の特定期間の公開件数は母集団が異なるため、相互に加算したり、単純に比率を算出したりしない。

SBG 本体の審査請求累計、出願年別審査請求率、外国出願の国別総件数・登録件数、グループ全体の連結集計は、本資料では確定値を提示していない。これらの算定には、出願番号単位の最新経過情報を取得し、国内優先権・分割・外国ファミリーを整理した一括集計が必要となる。

個別案件の現在の法的状態を判断する際は、J-PlatPat 等の各庁の公式経過情報で確認する。Google Patents 収録の法的状態表示や民間データベースの区分を、そのまま最終的な法的判断として扱わない。

参考文献

本文中の角括弧内の番号は以下の文献に対応する。ウェブ資料の最終確認日は、すべて 2026 年 11 月 1 日。動的な統計ページは更新により表示が変わる。

[1] **IP Force　ソフトバンクグループ株式会社の特許登録一覧 2024 年**

2024 年公報の集計。筆頭出願人基準。

https://ipforce.jp/applicant-150698/2024

[2] **IP Force　ソフトバンクグループ株式会社の特許登録一覧 2025 年**

2025 年公報の集計。公開 10,400 件、取得 56 件。

https://ipforce.jp/applicant-150698/2025

[3] **IP Force　ソフトバンクグループ株式会社の特許統計データ**

2026 年 10 月 30 日更新表示。公開 22,855 件、取得 356 件。取得時の表示・検索収録値に基づく。

https://ipforce.jp/applicant-150698/stats

[4] **パテント・インテグレーション株式会社　ソフトバンクグループ株式会社の特許出願動向・競合比較**

2026 年 11 月 1 日確認表示。特許データ基準日 2026 年 9 月 14 日。出願人・権利者名による日本特許分析。

https://patent-i.com/report/jp/applicant/0000023/

[5] **株式会社 Compalyze　ソフトバンクグループ株式会社の会社概要・売上・役員**

知的財産・ブランド情報。データ基準日 2026 年 10 月 15 日確認分。原データは J-PlatPat／特許庁公開情報と表示。

https://compalyze.co.jp/company/1010401056795

[6] **桑垣 衛／弁理士法人オンダ国際特許事務所　感情と生成ＡＩを融合させるソフトバンクの出願革命**

2026 年 4 月 8 日掲載。副題は「優先権制度による『肉付け』とロボット開発の DNA」。国内優先権・審査請求の分析。

https://www.ondatechno.com/jp/report/patent/patet-report/p8199/

[7] **独立行政法人工業所有権情報・研修館 INPIT　日本と中国における特許審査請求期限の比較**

新興国等知財情報データバンク。日本の審査請求期間と優先権主張出願の起算日の説明。

https://www.globalipdb.inpit.go.jp/laws/42463/

[8] **日本国特許庁／Google Patents 収録　特許第 7880385 号 システム**

出願番号 特願 2024-162933。公報番号 JP7880385B2。公報発行日 2026 年 6 月 25 日。請求項、優先権情報、Legal Events を参照。

https://patents.google.com/patent/JP7880385B2/ja

参考文献 続き

[9] **Jon Burbage／Burbage Law　SoftBank Group went from no AI-related U.S. patent publications to more than any other applicant**

2026 年 10 月 15 日公開、10 月 16 日改訂。Who is filing on what, edition 2。USPTO Open Data Portal を用いた 13 週間の公開出願分析。

https://burbagelaw.com/data/2026-10-15-top-25-ai-patent-applicants.html

[10] **米国特許商標庁／Google Patents 収録　US20260111805A1 System**

出願人 SoftBank Group Corp.。米国出願日 2025 年 10 月 16 日、公開日 2026 年 4 月 23 日。

https://patents.google.com/patent/US20260111805A1/en

[11] **中国国家知識産権局／Google Patents 収録　CN121907866A 信息处理系统**

出願人 SoftBank Group Corp.。中国出願日 2025 年 10 月 16 日、公開日 2026 年 4 月 21 日。

https://patents.google.com/patent/CN121907866A/zh

[12] **欧州特許庁／Google Patents 収録　EP4704022A1 Behavior control system and electronic device**

出願人 SoftBank Group Corp.。優先日 2023 年 4 月 25 日、公開日 2026 年 3 月 4 日。対応 PCT 公報 WO2024225408A1。

https://patents.google.com/patent/EP4704022A1/en

[13] **世界知的所有権機関 WIPO／Google Patents 収録　WO2026018873A1 データセンター**

国際出願番号 PCT/JP2025/025484。国際出願日 2025 年 7 月 16 日、国際公開日 2026 年 1 月 22 日。

https://patents.google.com/patent/WO2026018873A1/ja

[14] **世界知的所有権機関 WIPO　SPARK Patent Trends Update in GenAI**

2026 年公表。Global patenting trends の Top patent owners を参照。2014〜2025 年公開の生成 AI 特許ファミリー集計。

https://www.wipo.int/web-publications/spark-patent-trends-update-in-genai/en/global-patenting-trends.html

[15] **ソフトバンク株式会社　知的財産・ブランドの保護**

企業・IR サイト。HAPS 関連特許権の世界合計約 670 件、2026 年 6 月時点の記載を参照。

https://www.softbank.jp/corp/aboutus/governance/intellectual-property/